

1. 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止する為、必ずお守りいただきたいことを説明しています。安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。(下記は絵表示の一例です)

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。










このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

注意 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。







このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

 ガードを外したままで運転しない。 ※ケガや事故の原因になります。	 本機に水や油をかけたり、雨水のかかる場所で使用しない。 ※ショートや感電、火災の原因になります。
 モーター単体で使用しない。 ※ファン専用モーターです。コンデンサーのバンクやモーター焼損により、火災のおそれがあります。	 濡れた手で、電源プラグやスイッチ・配線などの電気回りを触らない。 ※感電やケガのおそれがあります。
 ハネが回転中にガードに指などを巻き込まない。 ※回転中のハネで指が切断されるなど、重大なケガになります。	 ハネの回転中に雑物を当てたり、巻き込まない。 ※ハネ・聖物の変形や破損を原因とした事故になります。
 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などや、その他引火性のもの、爆発のおそれのあるものの近くで使用しない。 ※爆発したり、火災の原因になります。	 アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・化学物質などの爆発性物との近くで使用しない。 ※爆発したり、火災の原因になります。
 導電体(鉄・鉄物など)の物じんが発生する場所では、必ず定期的に内部を掃除する。 ※感電や、ショートして発火するおそれがあります。	

注意

 搬入・移動に際しては、重心・重量を考慮して作業する。 ※落下・破損などにより、ケガの原因になります。	 手により、重荷・持ち上げる際は、腰だけをかがめず、膝も曲げて持ち上げるようにする。 ※腰を痛める原因になります。
 組み立てが終わった状態で使用する。 ※不完全なまま使用すると、ケガや事故の原因になります。	 決められた製品仕様以外で使用しない。 ※漏電・感電・火災などの原因になります。
 配線工事は電気設備基準および内務規定に従って確実に行う。 ※接続不良や誤った配線工事は、感電や火災のおそれがあります。	 換気扇として使用しない。 ※ダクトや筒状の中で使用したり、枠組みをして使用すると、モーター焼けやハネ焼損などにより、火災や事故の原因になります。

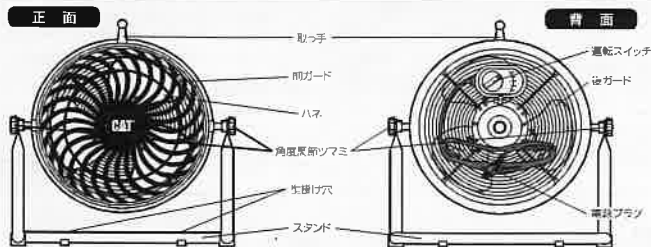
注意

 動かなくなったり、異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店に必ず故障修理を依頼する。 ※感電・漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。	 ハネを取付けるときは、モーターのシャフトの平らな面に固定ネジがくるように合わせて、その位置で固定ネジを確實に締付ける。 ※ハネが空回りしたり、回転中に抜けると、ケガや事故の原因になります。
 高周波が発生する機器の近くでは、プラスチック製のハネを使用しない。 ※高周波の干渉によりハネが破損し、事故の原因になります。 高周波機器の近くでは、金属製のハネを使用してください。	 切削油などの油煙が発生する場所では、金属製のハネを使用する。 ※プラスチック製ハネの材質はPP樹脂です。油のメーカ・種類によっては樹脂を侵すものがあり、破損してケガや事故の原因になる可能性があります。
 設置は十分に強度のある場所を選ぶ。 ※本機転倒によるケガ、事故の原因になります。	 振動のある場所に設置しない。 ※共振を起して、ハネやガードなどが破損したり、本機が転倒して、事故の原因になります。
 天井に設置しない。(脚を天井に固定しない) ※本機落下によるケガ・事故の原因になります。	 傾斜角度10度以上の場所で使用しない。 ※本機が転倒して事故の原因になります。
 屋外の雨水のかかる場所で使用しない。 ※絶縁劣化による感電・漏電・火災・故障の原因になります。	 各部のネジ・ナットを確実に締付ける。 ※振動で緩み、ケガや事故の原因になります。
 湿度の高い場所で使用しない。 ※感電・火災・故障の原因になります。 周囲湿度80%以下でご使用ください。	 温度の高い(40℃を超える)場所で使用しない。 ※火災の原因になります。 使用温度範囲は0℃~40℃です。
 アースする。 ※故障や漏電のときに感電するおそれがあります。	 スタンドの高さや俯仰角の角度を変更するときは、必ず電源を切り、ハネの回転が止まったことを確認してから行う。 ※ケガの原因になります。
 電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差込みが緩いときは使用しない。 ※感電やショートして発火することがあります。	 延長コードは、適切なものを選んで使用する。 ※延長コードが容量不足の場合、発熱して火災の危険があります。
 電源コードや延長コードは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しない。 ※コードが発熱して火災の危険があります。必ず伸ばした状態で使用してください。	 電源コードを傷ついたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねない。 ※電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。
 電源プラグにピンやゴミを付着させない。 ※感電やショートして発火することがあります。	 電源コードに重いものをのせたり、踏み込まない。 ※電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。
 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 ※ケガ、やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。	 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 ※感電やショートして発火することがあります。

⚠ 注意

- 🚫 火気近づけない。
※本機の外形により、ショートして発火することがあります。
- 🚫 殺虫剤・掃除用・整髪用スプレーなどを吹き付けけない。
※変質・破損による事故の原因になります。
- 🔌 お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
※感電やケガをするおそれがあります。
- 🚫 修理技術者以外の人には、本機を分解したり、修理や改造を絶対にしない。
※発火したり異常動作をすることがあります。
- 🚫 本体やハネなどを拭くとき、タワシ・麻酔・ベンジン・シンナーは塗装面を剝離するので使用しない。
※腐食やハネのバランス不良による破損事故により、ケガの原因になります。
ぬるま湯や中性洗剤などを使用してください。
なお、洗剤によっては樹脂に使用できないものもありますので、洗剤の注意ラベルをご確認ください。樹脂に使用できる洗剤でも、洗浄後、再度水洗いをして洗剤分を落としてください。洗剤の化学作用により、ひび割れの原因になる場合があります。

2. 部位説明



3. 使用方法

組立方法



運転方法

- ①電源プラグをコンセントへ差込みます。
 - ②アース線を接地してください。
電源プラグから、アース線が出ていますのでご利用ください。
 - ③スイッチをお好みの風量に運転スイッチを切替えてご利用ください。数値が大きいほど、風量が多くなります。
停止する場合は、「0」の位置にしてください。
- 電源プラグ (Power Plug) 運転スイッチ (Operation Switch)

本体角度の調整

角度調整ソコミをゆるめ、お好みの角度に調整します。調整ソコミを締めて、角度を固定します。
※必ず電源を切り、ハネの回転が停止してから調整してください。

壁に直接ネジで取付け

⚠ 注意

- 本機の質量は約7.6kgです。設置前に、設置面をよくお確かめください。強度の弱い設置面に取付けると、落下事故や振動の原因になりますので、十分な補強工事を施した後に本機を設置してください。
- 落下しても安全な場所に、取付けてください。



壁へ取付ける場合、右図のようにスタンドの壁掛け穴(φ10mm)にネジを通し、しっかりと締付けてください。
(取付け用のネジは、付属されていません)

4. お手入れの仕方

⚠ 注意

- 取外し・取付け・お手入れのときは板金部品などの切り口により手を切る恐れがありますので、厚手の手袋を着用してください。
- お手入れなどでガードやハネを外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ハネに貼付けである「指入れ注意シール」は、はがさないでください。

①前ガードを取外します

右図の位置にある6ヶ所のネジを外します。
外したネジと前ガードのナットは、紛失しないよう注意してください。
前ガードを、引き抜いて外します。

②ハネを取外します

ハネの裏側側面の六角穴付止めネジを、六角レンチで左へ回しゆるめます。
その後、ハネを引き抜いてください。

③汚れを除去します

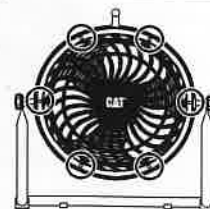
汚れは、水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんを、かたくしぼって拭取って下さい。
汚れが落ちにくい場合は、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼって拭き、さらに乾いた柔らかいふきんで、洗剤が残らないようきれいに拭取ってください。
モーター部のほこりは掃除機で吸い取ってください。

④ハネを取付けます

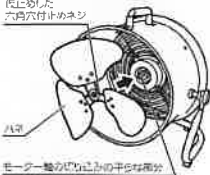
モーター軸の切り込みの平らな部分が真上に向くように、軸を手で回転させてください。
ハネは六角穴付止めネジの頭を真上に向けた状態で、モーター軸に軽くあたるまでゆくりと差込んでください。
六角穴付止めネジを六角レンチで軽く締め、ハネを前後させてモーター軸の切り込みの平らな部分に六角穴付止めネジが確実にハマっていることを確認してください。
※ハネを前後させたとき「コンコン」と六角穴付止めネジが切り込み部分の壁にあたり、ハネが抜けなければ切り込み部分にはまっています。
確実にはまったことを確認してから、六角穴付止めネジをしっかりと締付けてください。
※六角穴付止めネジが切り込みの平らな部分にしっかりと合っていないと、回転中にハネが滑ったり、ガードにあたってけがや故障の原因になります。

⑤前ガードを取付けます

〔○〕前ガードを外しますの逆手順で、前ガードを取付けます。



既に切った六角穴付止めネジ



モーター軸の切り込みの手前部分が

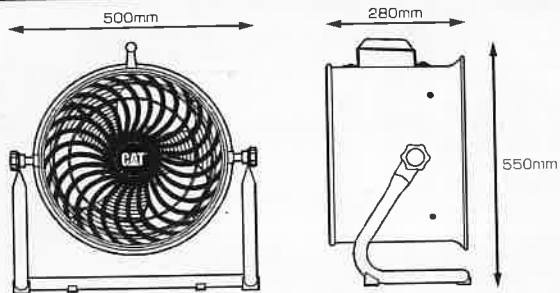


この位置以外では締付けられないでください。

5. 故障かなと思った時

現象	考えられる原因	処置
運転しない	電源プラグをコンセントに差し込んでいない。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源ブレーカーが落ちている。	ブレーカーが落ちた原因を取り除いてください。
	電源が供給されていない。	電源コードが断線していないか、接続不良はないか確認してください。
モーターは回転しているが、ハネの回転が遅い	ハネの固定ネジが緩んでいる。	ハネの固定ネジを増し締めしてください。
運転途中で止まった	電源ブレーカーが落ちている。	ブレーカーが落ちた原因を取り除いてください。
運転中に異常音や振動がある	ガードの固定ネジが緩んでいる。	ガードの固定ネジを増し締めしてください。
	設置場所の強度が不十分。	十分な強度の場所に移設してください。

6. サイズ



7. 仕様

ハネ径(直径)	35cm		
電源	AC100V		
周波数	50Hz	60Hz	
消費電力	108W	160W	
風速 (m/min)	4	462	510
	3	450	456
	2	420	408
	1	390	372
	4	100	113
風量 (m ³ /min)	3	97	101
	2	91	90
	1	84	82
電源コードの長さ	約2.0m		
質量	約7.6kg		
保護装置	モーター保護装置内蔵 ・モーター過負荷状態が発生したとき、自動的に電源を遮断してモーター焼損を防止します。 ・モーター保護装置が作動してモーターの回転が停止したときは、電源プラグをコンセントから抜き、原因を取除いてください。 ・モーター保護装置作動の原因は、ハネの空回りや、ハネへのゴミの付着、電源異常などです。 ・モーター保護装置は、作動後数分で自動解除されます。原因を取除いた後、しばらく放置し、プラグをコンセントに差し込んで運転を再開してください。 ・原因を取除いても運転できない場合は、危険ですのでむやみに分解せず、販売店にお申し出ください。		